



大宮南ロータリークラブ週報



No.1228 / 第1708回例会・10/15(10/29発行) 創立:昭和53年6月

No.1229 / 第1709回例会・10/22(10/29発行)例会日:毎週火曜日 12:30~13:30

会場:サンパレス

会長 宗像英明 副会長 八木嘉奈枝・柴田 覚 幹事 堀田敏広

事務局:さいたま市大宮区2-51-8コーポKEN406 ☎048-645-0180 FAX048-648-2188

“Engage Rotary Change Lives”

ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を

第1710回例会 プログラム

12:30 開会点鐘
ロータリーソング
お客様紹介
会長挨拶・報告
幹事報告
各委員長報告
卓話
出席報告
ニコニコBOX報告
13:30 閉会点鐘

職業奉仕というのは、ロータリーの金看板と聞きますが、私も会長就任挨拶の時から言っているように、理解が難しくどこかで勉強会をしないと思っておりました。今日はその難しい職業奉仕の解説に卓話いただけたと思いますので、よろしくお願いたします。また来週はその職業奉仕ということで日本銀行見学会(移動例会)でございます。参加者の方々、遅刻のないようお集まり下さい。ご報告がひとつございます、13日(日)にやどかりの里バザーがあり、堀会員・山崎会員・堀田幹事わたくしでお手伝いをしてきました。常務理事の浅見様からの報告ですと160万弱の売り上げがあったそうです。来年もぜひご支援をよろしくお願いたします。さて今日の法律小話は台風になみな自然災害と法律というお話をいたします。自然災害が起こって誰かが迷惑を被った時に、「然の事だから仕方ない」と思わず誰かに責任を追究したい人がいて、思わぬことで自分が賠償責任者になってしまうことがあります。原則として日本の損害賠償というのは過失責任の原則と言い、損害を与えてことに故意また過失、他に損害を与えた場合に限りその賠償責任を負うというもので台風や地震などですと、民法717条に土地の工作物等の規定というのがあり、土地の工作物の設置又は保存に瑕疵があった場合その工作物の設置している人が責任を負いなさいということです。皆さんは、占有者というより所有者という立場の方が多いと思いますが責任を負う占有者は斟酌人などと想定していただければと思います。「私は、やるべき事はやりました」と立証すると次に所有者が無過失責任を負うことになる場合もあります。地震があつて外壁が落ちた時、外壁が落ちるのを予知できなかったのと言っても基本的に外壁が落ちたからには、その建物にかしがあつたという状況は否定しきれないということになり占有者としては「地震に備えて点検はしていました」となると最終的には所有者が責任を負うことになります。

第1708回例会

開会点鐘

ロータリーソング「我らの生業」
ロータリーの目的唱和(黒白会員)

《お客様紹介》 副会長 柴田 覚

国際ロータリー2770地区

職業奉仕委員会委員長 隅内 道三様
職業委員会 寺澤 銀三様

《会長挨拶・報告》 会長 宗像 英明



皆様こんにちは、今月は職業奉仕月間・米山月間で今月から3回にわたりロータリーを知りましょうということで勉強をするためのプログラムになっております。

本日は、地区から職業奉仕委員長の隅内道三様と同じく委員の寺澤様においでいただきお話しをしていただきます。

《ポール・ハリス・フェローバッチ授与》

阪 泰彦会員



ロータリー財団から阪会員にバッチ(襟ピン)が届いています。

《感謝状授与》 (前年度ガバナー田中徳尚様より)

齊藤 博一会員



前年度ガバナー田中徳尚様より前年度ガバナー補佐齊藤さんに感謝状授与

- ★ ロータリー財団よりポリオ撲滅に対する2億ドルチャレンジの貢献を果たされたということでクラブへ感謝状
- ★ 田中作次前年度RI会長より「ロータリーを通じて平和を」で2012～2013年度の**会長賞**
- ★ 米山奨学会から3000万円達成クラブということで感謝状授与

《幹事報告》 幹事 堀田 敏広

- ・ 田中作次前年度RI会長の記念冊子、ガバナー月信地区大会のご案内、さいたまクリテリウムサポーターの寄附のお願い、週報 (配布)
- ・ 新入会員の集いのご案内
- ・ 2013～2014年度RYLA研修のご案内

おめでとうございます!
10月7日(月)に開催された地区チャリティコンペで宗像会長が、フービー賞いただきました!



《各委員長報告》 職業奉仕委員長 阪 泰彦



10月22日(火)日本銀行見学でございます。サンパレスを9時出発でございますので遅刻のないようにお願いいたします。

《ご挨拶》

国際ロータリー2770地区職業委員
寺沢 銀三 様



皆様こんにちは、職業奉仕とは少しかけ離れた話ですが、私は孫といっしょに公園へ行っている話話をしますが、最近の親は童話などを話してあげないようですが、そのようなことも大切だと思っております。私は祖父としてちゃんと孫を躾けていきたいと思っております。本日はお招きいただきありがとうございます。

卓 話

国際ロータリー2770地区
職業奉仕委員長 隅内 道三様



皆様こんにちは、今日は卓話によんでいただきまして誠にありがとうございます。職業月間ということもありまして地区内のクラブから卓話の依頼が多く参っておりますが、とてもありがたいことと喜んでおります。

では、職業奉仕についての歴史などからお話ししたいと思います。

1、職業奉仕に関わるロータリーの歴史

1915年：サンフランシスコ国際大会で「職業人のロータリー道徳律11条」制定されております。これまでのロータリーというのは1905年に誕生しておりますのでわずか10年でロータリーが大きくなるにつれてロータリーそのものの考え方も成長していったひとつの証だったのではないのでしょうか。これは歴史的な文献とされてまして、その内容はロータリーの理念の真髄を表現して現代社会においてもロータリアンが守るべき指針となるべきものと考えられている(1931RI理事会配布中止、その後廃止)1923年：決議23-24を採決(1923年セントルイス国際大会決議)1915年～1923年頃、理念提唱か、奉仕の実践か、をめぐり分裂的危機を迎える。

2、職業奉仕とロータリアン

①ロータリアンとは？まずは職業を持っていること、職業を持っていないければロータリアンではない、しかし職業をもっていたらロータリアンでしょうか？それを我々はちゃんと答える必要があります。職業だけではなく高い倫理基準を持っていないといけません。仕事というのが世の中に役立つものならずべて社会に必要なものであるとい認識の元に自分の職業倫理を高く固持しなくてはなりません。またそれを日々実践できているかも大切なことでこの二つを持ち合わせていることがロータリアンと言えるでしょう。皆さんよく職業を通じて奉仕すると言いますがこれは誤解をよぶ表現だと思います。これは「うちはカレー屋だから今年は100周年でカレーを100円でお客様にご奉仕しよう」というのは、職業奉仕ではありません。これは社会奉仕で職業奉仕とは、職業そのもので奉仕することなのです。それはロータリアンに限られたわけではなく、JALの再建をした稲盛和夫さんの「生き方」という本の中に「人生の方程式は考え方×熱意×能力」とであると語っています。けしてたし算ではなくかけ算でどこかが0だったらすべて0になり、横しまな考えで熱意を持ち才能を発揮したら社会にあながす存在になってしまう、熱意もあり才能もありその才能をプラスに働かせることにより人生の結果はおのずと決まってくるというのが稲盛さんの考え方で、ある意味ロータリーの職業奉仕が金看板と言える由縁もこの考え方とオーバーラップするかなと思えました。また渋沢栄一さんの「論語と算盤」の中で「世を治めるには、道徳と経済の調和がなければならない」やはり道徳というものを重んじています。二宮尊徳さんの分度推譲論では



第1710回例会

10月29日(火) サンパレス 12:30 点鐘

外部卓話 地区米山記念奨学増進委員会
鈴木 康司(大宮シティRC) 様

米山奨学生
張 金慨愷(埼玉大学 中国) 様

「道徳を忘れた経済は罪悪だ。経済を忘れた道徳は寢言である」と言っております。この二人は実業家ですので、学者は座学で世の中に立っていますが、彼らは実学の中でひとつの心理を見極めていきます。

- ・ロータリーの目的：(旧)ロータリーの綱領について
- ・四つのテストについて
- ・ロータリーの行動規範について

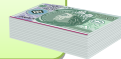
《出席報告》 出席副委員長 柴崎 駿一郎
会員数39名 出席者20名 出席率52.2%



大宮南RCの皆様こんにちは、本日は卓話にお招き頂き誠にありがとうございます。(隅内)
職業奉仕とは名ばかりで勉強させていただきます。(寺沢)
隅内様、卓話ありがとうございました。(宗像・堀田
高橋・山崎・柴崎・斉藤・柴田・黒白・佐藤・権沢
押目・龍前・阪・杉村・福地・藤井・小平・根岸)

本日の司会 : 押目 重夫

第1709回例会



日本銀行見学(移動例会)

9:00 サンパレス前出発

 日本銀行見学



ランチは
うなぎ割烹「大江戸」
おいしいうなぎを

「いただきまーす！」



午後は大江戸博物館見学

あまりの広さに全部は
見切らない!?